

Kyoto University

Campus Life News

2016.09.29 Thu No.9

転学部・転学科などの進路変更について

京都大学は、高度の学びを提供する我が国でも最も優れた大学の1つです。しかし、よい大学だから誰にでもピッタリ適合するわけではありません。京都大学はそれなりに個性が強い大学であり、どうも自分には合わないと感じる人もいます。また、高校生の時に漠然と大学に入って学びたいと思っていたものが学べないことが分かったり、思っていたのとは違うところが見えてきたりすることもあるでしょう。

そうしたことから、京都大学の学部や大学院に入学し、学びを続けながらも、ここで学んでいてよいのかなど疑問に思い、進路変更を考えるようになる人が出てくるのも当然なのです。実際、カウンセリングルームには、毎年、そうした悩みで相談に来られる方が何十人もいます。他大学の再受験や学士編入試験、転学部、転学科、などについての相談です。

その中でも転学部・転学科について知りたいという人が多いので、以下に簡単に紹介しておきます。

転学部や転学科については、毎年9月末に各部局に情報が掲示されますので、転学部や転学科を考えてい

る人は注意しておいてください。入試の成績や受験科目などによって出願資格には一定の制限が設けられています。基本的には、あなたの入試得点と、希望する転出先学部(学科)の合格最低点とを一定のルールで比較し、あなたの入試得点が基準ラインを上回っていることが求められます。その比較の細かいルールやその他の制限の有無については学部・学科によって異なります。具体的には、掲示で示される資格照会期間に、所属学部の教務窓口で資格の有無を照会してください。出願資格があると確認できたら、よく考えた上で、出願しましょう。

転学部の制度があるとはいえ、実際には、ここ数年の転学部受け入れ実績を見てみると、0人とか1人とかいう学部も目立ち、全学部を合わせても20~25人程度です。大学院には制度としての転研究科はありません。学内での学籍の流動性はそんなに高くはないのが現実です。なお、転学部の実績についてはカウンセリングルームのホームページに資料がありますので参考にしてください。

学生総合支援センター長 杉原 保史

政治セクト(過激派)の行動に注意(10月3日(月)12時~)

現在、「京都大学全学自治会同学会中央執行委員会」を名乗り、「4学生への無期停学処分撤回10.3京大集会」を呼びかけている団体があります。この団体が昨年10月の吉田南1号館の封鎖に関わった「中核派系全学連」と関係する団体であることは、上記集会が中核派系全学連のホームページで予告されていることから明らかです。

すでにこの団体及びその関係者らは、夏季休業期間中である8月25日(木)にも、時計台前での集会、その後、赤煉瓦棟周辺で停学処分撤回を要求する署名提出行動を行いました。その際には、クスノキ前共用スペースの無断占有行為や拡声器等による騒音迷惑行為、さらには、その迷惑行為を制止する職員への誹謗中傷等の人権侵害行為などを行っています。

また、9月27日(火)には学外でデモを行いました。そのデモは「山極 川添 自宅包囲」と題したもので、個

人やその家族の私生活を狙ったとも受け取れるものでした。

この団体は「京大は反戦ストライキを弾圧している」と主張し、署名を集めています。しかし、本学の4人の学生に対する停学(無期)処分は「ストライキ」の目的が反戦であったことを理由とするものではありません。吉田南1号館の封鎖が本学の平穏な教育研究環境を害する行為であったためです。この点は、学生諸君に誤解のないように、もう一度強調しておきたいと思います。

10月3日(月)には、上記の団体が時計台前から赤煉瓦棟周辺で、8月25日と同様の行動を行うことが予想されます。学生諸君は、決して近寄らず、又関わらないよう、十分に注意してください。

学生担当理事・副学長 川添 信介

後期授業料免除の出願期間について（注意喚起）

本年度後期の授業料免除を希望される方は、出願期間内に所定の手続きを忘れないようにしてください。

■申請スケジュール

一次申請（エントリー）期間

9月12日（月）9時～10月4日（火）24時

※ 授業料免除等申請システムにて

二次申請（家族、家計状況等入力）期間

10月7日（金）9時～10月14日（金）17時

※ 授業料免除等申請システムにて

三次申請（出願・書類提出）期間

10月17日（月）～10月21日（金）

（学内便・郵送の場合は必着）

※ 各学部・研究科等教務担当窓口又は学生課奨学掛

窓口へ書類提出

■注意事項

- 前期に「前後期一括申請」にて三次申請までの手続きを終えた場合、上記の手続きは一切不要です。
- ただし、前期の申請内容に変更がある場合は、上記の出願期間に変更内容に応じて、「一次申請（又は二次申請）」から「三次申請」までを必ず行ってください。

手続きの詳細はホームページをご確認ください。



思修館国際セミナーのご案内（10月18日（火）18時～）

世界経済フォーラムクリスタルアワード受賞者であるアナント・シン氏（2001年受賞、映画監督・映画プロデューサー）をお迎えし、ご講演いただきます。

貴重な機会ですので、是非ご参加ください。

内 容

18:00 講演「南アフリカの歴史と社会的正義（仮題）」

18:30 ディスカッション

19:00 フリートーク

言 語 英語

対 象 京都大学に所属する学部生及び大学院生

定 員 100名

参加費 無料

申 込 「問合せ先」に記載のアドレス宛に、次の内容を記載したメールを送信してください。

◆件名：【参加申込】10月18日思修館国際セミナー

◆本文：氏名、フリガナ、所属、学年

申込期限 10月7日（金）17:00
（定員に達し次第締め切ります。）

問合せ先

京都大学 大学院 総合生存学館（思修館）事務部

E-mail: gsais-soumu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

セミナーの詳細はホームページをご覧ください。



世界経済フォーラム クリスタルアワード 2001年受賞者であり
映画監督・映画プロデューサーである
アナント・シンさんをお迎えし、ご講演いただきます。
その後、講演についてのディスカッション、フリートークを行います。

アナント・シン (Anant Singh)
●映画監督・プロデューサー。これまでにMandela: Long Walk to Freedom、Yesterday (アカデミー賞®ノミネート作品)、The First Grader等80本以上の映画を製作。●受賞歴: Lifetime Member Award (Nelson Mandela Children's Fund)、World Visionary Award (Palm Beach Film Festival)、South African Film and Television Awards (2009)、Kwazulu Natal Film Commission's Simon Mabhunu Sabela Awards (2013)、Lionel Ngakane Lifetime Achievement Award from the RapidLion Film Festival (2010) ●2001年、世界経済フォーラムより「南アフリカの歴史を記録することに対する著しい献身、並びに社会的正義に対する生涯にわたる関心は賞賛すべしであり、非常に優れている」(シヨワブ会賞)としてクリスタルアワードを受賞。●ポート・エリザベス大学、ダーバン・ウェストビル大学より名誉博士号授与。●2016年8月、IOC委員に選任される。

日 時 10月18日（火）18:00～19:30

場 所 京都大学東一条館地下1階「思修館ホール」
（京大正門から西へ徒歩5分）

公式 Twitter、学生意見箱

京大生への学生生活支援の一環として、公式Twitterによる情報発信を行っています。各種学生生活支援に関する情報などを積極的にお届けしますので、ご活用ください。

また、京大生のみなさんの学生生活における日頃の疑問やご要望にお応えするため、「学生意見箱」を設けています。こちらも是非ご活用ください。

公式Twitterアカウント@CLI_KU



学生意見箱

